

1

リデュース



効果

ごみの発生を減らす
資源やエネルギーの節約

リデュースチェックシート

- ☒ 詰め替え商品や大容量タイプを選んでいる
- ☒ レジ袋や使い捨てカップを断っている
- ☒ 過剰包装のない商品を選んでいる
- ☒ マイボトルやマイバックを使用している

2

リユース



効果

資源の有効活用
ごみの量を減らす

リユースチェックシート

- ☒ フリマ・バザーを利用している
- ☒ 空き瓶や容器を小物入れなどに利用している
- ☒ 子ども用品やおもちゃを譲り合っている
- ☒ 包装紙をラッピングに再利用している

3

リサイクル



効果

資源の循環を進める
環境負荷の軽減

リサイクルチェックシート

- ☒ しっかりと資源を分別している
- ☒ リサイクル製品を選んでいる
- ☒ 生ごみをコンポストなどで利用している
- ☒ 資源になるか確認して捨てている

02

資源ごみ対策

3R
(スリーアール)

川俣町でも実施中

3R (スリーアール)



小型家電・衣服回収

年2回、ドライブスルー方式の無料回収を行っています。10月に開催された際には約3トンの小型家電・衣服が集まりました。



コンポスト講座

8月に「生ごみコンポスト講座」を初開催しました。生ごみの有効な活用方法やコンポストの基本を学びました。



回収ボックス

資源ごみが可燃ごみとして出されている問題を改善するため、地区公民館等への資源物（古紙）回収ボックスの設置を進めています。

全国平均を大きく下回るリサイクル率を改善するためにはリデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再資源化）の3Rが効果的です。

キーワードは「循環」、限りある資源を未来へ 「3R」が息づく、資源を大切にする暮らし

昨年、自然と共生し資源を循環させる暮らしを求めて川俣町へ移住した鈴木さんご家族。

日常に「3R」が点在しているその暮らしについてお聞きしました。



写真家・画家
鈴木 亮平 さん

「まだ使える」が口癖の妻と
ものを長く大切に使う生活

10年以上、埼玉に住んでいましたが、人と自然が共生する暮らしに憧れて、川俣町へ移住してきました。現在、妻と子どもと3人暮らしですが、なるべくごみを発生させないように「長年使えるもの、自然由来のもの」を積極的に買うように心掛けています。特に自然由来のものは役目を終えても堆肥やストープの燃料として使えるためごみを出さず資源として再利用することが出来ます。

なによりごみの発生を減らしているのは「これまだ何かに使えるんじゃないかな？」が口癖の妻です。私が「ごみとして捨てるしかない」と思ったものも「いや、あれに使えるよ」「こういう使い方もできるよ」と様々

なアイデアを出してくれます。ごみの発生を減らす上でとても大切な考え方で、私自身、捨てる前に一度何かに使えないか考えるような習慣ができました。

人と繋がる町だから
循環が生まれやすい

引っ越してきたばかりの頃、旦那さんが亡くなり、自身も生前整理をしているという婦人が、今後使わないであろうタンスの引き取り先を探していると知人から連絡がありました。早速ご自宅に行く、年月を重ねた味わいのあるタンスが置いてありました。素敵な縁の下、ご夫婦の思い入れのある品を引き取ることができとても嬉しく思いましたし、ごみを出さない取組としてもこういった循環が大切だと思いました。また、何か欲しいものがある際

には極力リサイクルショップやフリーマーケットなどもよく活用し、資源を無駄にしないように気を付けています。

資源を循環させる
意識を持って生活する

以前、生ごみはコンポストに入れて、堆肥として使っていました。が、半年前から川俣シャモを飼い始め、生ごみや刈った草などは食べてもらっています。また、飼育する中で出る鶏糞は堆肥として使用したり、飼料袋をマイバッグ用に加工して使うなど、資源循環の輪は徐々に広がっています。資源の分別をすることはもちろん、暮らしの中で自分たちが資源の循環を行っていくという意識を持って生活することでごみの発生を減らすことができると思います。



1. 飼料袋で作ったバック 2. リサイクルショップで買った身長計 3. 天然素材で薬細工を作る妻の麻理菜さん

家庭で簡単に堆肥づくり ダンボールコンポスト

家庭で不要になったダンボールと土だけで、生ごみをたい肥化するコンポストを簡単に作成できます。庭や畑がない家庭でも、手軽に生ごみのたい肥化が可能ですので、ぜひチャレンジしてみてください。

準備物

- 厚めのダンボール箱
- 新聞紙2日分
- スコップ
- 基材（腐葉土・米ぬか）
- 土台（風通しを良くするもの）
- 古布（虫の侵入を防ぐもの）
- ひも・ゴム

STEP1



ダンボールの底に
新聞紙を敷く

STEP2



基材（腐葉土・米
ぬか）を入れる

STEP3



生ごみを入れ
かき混ぜる

STEP4



古布を被せて
土台の上に置く